

事務事業評価表

記入年月日				
平成16年度	事業コード	14121	電話	042-769-8281
担当部課名	管理部	学校施設	課	計画
事務事業名	トイレ整備事業			
予算上の事務事業名	トイレ整備事業			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第4章	人間性豊かな子どもを育成します	事業開始年度
基本施策名	第1節	ゆとりある学校教育の創造	15年度
施策名	第2施策	小・中学校教育の充実	

2 実施根拠及び関連法令等

--

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

投資的経費

5 事務事業の分類

国庫補助事業

6 受益者負担

なし

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
学校生活の中でのトイレの役割を重視し、現状の「3K」トイレから児童・生徒が利用しやすい雰囲気をもったトイレへと充実整備を図る。 対象 一次整備として大規模改修未実施校(対象校数34校・対象箇所数110箇所) 内容 「学校トイレ整備検討委員会」方式と緊急措置的なドライ床・ペンキ塗装との併用	整備校(9校)の児童及び職員 対象数 5,413 単位 人
(3)平成15年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
光が丘小・上鶴間小・鶴の台小・鹿島台小・緑台小・鶴園小 上鶴間中・谷口中・中央中 小学校6校(63,000千円)・中学校3校(32,970千円)・計9校(95,970千円)	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

16,17年度は目標値

成果指標	指標名	指標式・指標の単位	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
	整備確保率	整備実施箇所数/対象箇所数×100=	トイレ環境改善実施状況を把握する	13	14	15	16	17
						28	54	78
活動指標	改修工事実施率	一次整備対象実施校数/一次整備対象校数×100=	進捗率を把握する			26	53	76

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費	決算(予算)額	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
		決算	決算	決算(見込み)	予算	予算(見込み)
	人員・時間数			412.5日	412.5日	412.5日
	人件費			12,692	12,692	12,692
	その他経費			26	26	26
	合計	0	0	108,688	124,118	202,718
	特定財源			17,286	17,260	24,249
	対象数(人)			5,413	5,633	4,424
	単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	20,079.1	22,034.1	45,822.3

10 個別評価(担当課による一次評価)

(1)達成度 評価 A ▼	A:達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B:一部達成していない		・活動指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C:達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	一次整備計画に基づいた進捗となっている
(2)必要性 評価 A ▼	A:適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B:一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C:適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある よりよい教育環境を確保するために必要な事業である。
(3)有効性 評価 A ▼	A:有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B:一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C:有効ではない		
		説明	よりよい教育環境を確保するために必要な事業であり、有効事業と考えられる。
(4)効率性 評価 A ▼	A:優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B:一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C:改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 費用対効果を高めるための精査をした中での事業であり、効率性等に優れている。
(5)公平性 評価 A ▼	A:公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B:一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C:公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	トイレ未改修の学校から計画的に事業を実施しているため、公平性は保たれている。
(6)成果の向上及び費用対効果を高めるための方策		(7)今後の課題となっていること	
当初の計画である全てのトイレ箇所を「検討委員会方式」に基づく整備内容を、事業費の削減及び短期整備の観点から、その整備箇所を1箇所にし、その他の箇所を緊急措置的な対応を図ることで費用対効果を高めている。		一次整備完了後の二次整備計画の策定。	

11 総合評価(担当課による一次評価)

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 学校のトイレは、学校教育上、健康上整備は必要であり、早期に解消を図る本事業は有効である
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止	
<input type="checkbox"/>	完了(廃止)済	

12 二次評価コメント(行政評価会議による二次評価)

--